



NEWS RELEASE

2016年2月18日

エア・ウォーター株式会社
(証券コード 4088)
東証一部・札証

低温機器メーカー テーラーワートン社のマレーシア現地法人の株式取得について

エア・ウォーター株式会社（代表取締役会長・CEO豊田昌洋、以下：エア・ウォーター）は、2016年2月16日付けで、産業ガス低温機器メーカーである Taylor-Wharton Malaysia Sdn.Bhd.（本社：マレーシア クアラルンプール、以下：テーラー・ワートン・マレーシア）の全株式を取得することといたしました。これにより当社は、産業ガス関連事業の海外展開において不可欠な、コスト競争力ある海外製作拠点と営業力を有することとなります。

記

テーラー・ワートン・マレーシアは、1742年創業の低温機器の製造・販売を行う老舗企業、米国 Taylor-Wharton International LLC（本社：米国、以下テーラー・ワートン）の子会社であり、マレーシアの現地法人として、主に低温液化ガス貯槽、小型バルク容器、LGC容器等の製造・販売を行っております。また同社は、独自の製造ノウハウをフルに生かしたコスト競争力、アジアならびに北米への営業ネットワークを有するなど、世界に通ずる低温機器メーカーです。

一方、エア・ウォーターの海外における産業ガス事業展開にあたっては、かねてより海外製作拠点の整備が急がれていました。この度の株式取得によりテーラー・ワートン・マレーシアを子会社化することで、競争力ある海外製作拠点を早期に確立するとともに、低温機器事業の拡大、さらにはエア・ウォーターの極低温技術とテーラー・ワートン・マレーシアの製作技術の融合により、成長分野である東南アジア・北米向けのLNGサプライチェーンにかかわる機器事業の確立を目指してまいります。

尚、2015年10月、テーラー・ワートン・マレーシアの親会社である米国テーラー・ワートンは、チャプター11（アメリカ合衆国連邦倒産法第11章）の申請を行いました。その後の再建手続きに基づいて、事業及び資産の売却が進み、この度、エア・ウォーターにてテーラー・ワートン・マレーシアの全ての株式を取得することで決定しました。よって、テーラー・ワートン・マレーシアは株式譲受後、速やかに経営体制を整え、これまでと同様に事業継続するとともに、より一層お客様の信頼にお応えしてまいります。

(会社概要)

会社名 : Taylor-Wharton Malaysia Sdn. Bhd.
代表者 : Eric Rottier
所在地 : マレーシア クアラルンプール近郊
売上高 : 30億円 (2014年度)
事業内容 : 低温液化ガス貯槽、小型バルク容器、LGC容器等の製造・販売
従業員数 : 126名

以上

—— 【本件に関するお問合せ先】

◇ エア・ウォーター株式会社 広報・IR室
〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号
TEL. 06-6252-3966 / FAX. 06-6252-3965